◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

いわて マナビィ マガジン

No.248 （令和４年度第10号） 2022.9.2

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

＜＜＜ 本号の内容 ＞＞＞

◎新しい時代の岩手の「学び」のために
　～県生涯学習審議会・社会教育委員会議　協議の報告～
◎「いわて」のマナビィ　ミニ講座⑨
　　「世界有数の宝石の産地！」（久慈市）

新しい時代の岩手の「学び」のために

～県生涯学習審議会・社会教育委員会議　協議の報告～

さて、皆様の職場等では、日々の事業・教育活動に忙しく取り組んでいることと思います。９月に入り、早くも次年度の事業計画・予算要求の時期も近づきますので、現在の事業の改善や新規事業の立ち上げ等のご参考として、岩手県生涯学習審議会・岩手県社会教育委員会議でまとめた施策の方向性（要旨）について紹介します。

学校教育を含め、すべての「学び」に関係する内容となっていますので 、ぜひお目通しいただき、それぞれの現場等の状況に当てはめてイメージをふくらませていただければと思います！

……

「新しい時代の岩手の生涯学習・社会教育～岩手らしさを生かした生涯学習・社会教育施策の方向性について～協議の報告」
（令和４年３月）（要旨）

【「新しい時代」として捉えるべきこと】

（社会の変化）
・人生 100 年時代の到来
・情報社会（Society4.0）、人工知能（AI）の進展
・「Society5.0」の実現（※）
・働き方改革の推進　等
　※サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会［内閣府定義］

（新たな課題）
・大規模自然災害
・新型コロナウイルス感染症への対応
・困難を抱える家庭　・孤立する若者や高齢者への支援
・人口減少に伴う地域づくり　等

【「岩手らしさ」として、捉えるべきこと】

岩手には脈々と引き継がれている「結（ゆい）」の精神と・「絆」の力がある。人と人、人と自然、人と文化などの結びつきやつながりが「岩手のよさ」であり、「岩手らしさ」と捉える。

【生涯学習・社会教育施策の方向性について】

１　デジタル社会に向けた施策
（１）　学習情報提供におけるＩＣＴ活用
（２）ＩＣＴ活用による学習機会の提供
（３）生涯学習の基礎を培う学校におけるＩＣＴ活用

デジタル社会への変化は、今後、益々進んでいくことが想定される。その中においても、「結（ゆい）」の精神と「絆」の力のもと、ＩＣＴ機器を利用できる方とできない方の格差の解消、「オンラインによる学び」と「対面による学び」を組合せながら、更なる学びの充実を図ることなどが求められている。

２　人口減少・人生 100 年時代の地域づくりを支える施策
（１）地域と学校の連携による地域づくり
（２）地域づくりを支える生涯学習・社会教育
（３）次代を担う子どもたちの参画による地域づくり

人口減少・人生 100 年時代の地域づくりは、「結（ゆい）」の精神と「絆」の力のもと、多様な主体が連携・協働することを促し、地域の様々な世代が共に学び合う場を設けるなど、地域課題の解決に向け取組を進めることが求められている。

３　共生社会に向けた施策
（１）合理的配慮による学習活動支援
（２）共生社会に向けた環境づくり
（３）社会的包摂に向けた取組の推進

「誰一人として取り残さない」包摂的な社会の実現に向けて、「結（ゆい）」の精神と「絆」の力のもと、同じ社会に生きる人間として、互いに正しく理解し、共に助け合い、支え合うことができるような学びの機会や交流の機会の提供が求められている。

４　生命・生活を守る施策
（１）防災・防犯活動による地域づくり
（２）社会教育施設における学習提供
（３）大切な命を守る社会教育からのアプローチ

新型コロナウイルスや自然災害などの課題に対し、「結（ゆい）」の精神と「絆」の力のもと、必要な知識を得たり、課題解決に向けて共に学び合ったりする機会の充実に努めながら、人々の生命や生活を守る取組を進め

ていくことが求められている。

各項目の詳細はこちらに記載（「協議の報告」原文）
↓↓↓↓↓
https://www.pref.iwate.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/053/179/r2.3kyouginohoukoku.pdf

☆彡――☆彡
「いわて」のマナビィ　ミニ講座⑨（久慈市）
☆彡――☆彡
今回のミニ講座は、「世界有数の宝石の産地」です！

岩手に世界有数の宝石の産地があるのをご存じでしょうか？
久慈市は世界有数の琥珀（アンバー）の産地です。久慈地域の琥珀は、まだ恐竜が地上にいた約９千万年前のもので、宝飾品などに使われている琥珀としては世界でも古い年代のものです。

…………………………………………………………………………………………

【久慈琥珀】

あめ色に輝く琥珀は、地上に繁茂していた樹木の樹脂が土砂などに埋もれ化石化したもので、いわば「樹脂の化石」です。琥珀のように植物に属する宝石は極めて珍しいものであり、中には、当時の昆虫が入り込んだものもあり、学術的にも希少価値があります。

久慈市ホームページ（観光・特産品）
↓↓↓↓↓
https://www.city.kuji.iwate.jp/kanko/tokusanhin/tokusan_kohaku.html

【久慈琥珀博物館】

久慈市には国内唯一の琥珀専門博物館があり、自然・文化・アートとさまざまな側面から、見て・触れて・体験して「琥珀」を知ることができます。

久慈地方は琥珀採掘の歴史も古く、古墳時代にはすでに久慈地方産の琥珀が大和朝廷のもとに運ばれた「アンバールート」が存在していたことが、古墳出土品の科学分析で解明されています。

また近年、世界的に虫入り琥珀の研究も活発化し、昆虫化石のＤＮＡ抽出成功のほか、バクテリア生物が蘇った報告もされています。

博物館では、久慈地方及び世界の琥珀について、自然科学と人文科学の側面から「神秘のタイムカプセル」・「人と琥珀」の二大テーマに分けて展示・解説し、原石・珍品・虫入り琥珀・考古・歴史・工芸品など、多くの資料が展示されています。

久慈琥珀博物館ホームページ
↓↓↓↓↓
http://www.kuji.co.jp/museum

……

当面の研修会等実施予定

９月１２日（月）～１３日（火）
放課後児童支援員認定資格研修(盛岡前期)
１３日（火） センター・公民館・主管課職員等セミナー
１６日（金） 地域安全防災研修会
２７日（火）～２８日（水）
放課後児童支援員認定資格研修（県北後期）
３０日（金） 子育て・家庭教育相談研Ｉ
１０月 ４日（火）～ ５日（水）
放課後児童支援員認定資格研修（センター後期）
１１日（火） ＩＣＴスキルアップ研修講座③※
１２日（水） ＩＣＴスキルアップ研修講座③※
人づくり・地域づくり関係職員等研修講座（県南）
１４日（金） ＩＣＴスキルアップ研修講座③※
※印…各日同一内容。希望日や定員を調整して実施。
１９日（水） 事業プログラム企画運営研修講座
２４日（月）～２５日（火）
放課後児童支援員認定資格研修（沿岸後期）

※当センター主催の開催要項・実施報告書は、当センターのＨＰ「まなびネットいわて」でご覧ください。(中段の「新着情報」または上段の「事業計画・研修講座要項」内に掲載中）
↓↓↓↓↓
https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/index.html

||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||

▸ご意見・ご感想、登録・登録解除等は下記アドレスまで
⇒ E-mail；mag-manabee@pref.iwate.jp
▸生涯学習・社会教育関連情報は当センターＨＰから
⇒ https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/index.html
▸ 当センターの情報を SNS にて配信中
【 Twitter 】https://twitter.com/manabinetiwate Facebook・Twitter

||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||iwatemanabeemagazine||||||

発　行：岩手県立生涯学習推進センター （花巻市北湯口 2-82-13）
編　集：菊池　一洋